



# 第351地区 函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

SERVICE, I BELIEVE IN ROTARY

奉仕、ロータリーを私は信奉する！

(R.I.会長 ロバートA.マンチエスターⅡ)

第611回例会

1976~1977 第7号 1976. 8. 18



最近4才の園児で、用便のできない子供がしばしば見受けられます。これも、家庭に  
いる時のお母さん方の方向づけです。

④清潔のしつけ

⑤衣服の着脱

これも家庭にいる時、なんでもお母さん方が手をかけすぎ、自分で出来るように仕向  
けてないように思われます。これができないために用便で失敗をする子供が多いもの  
です。

以上、いろいろと述べて参りましたが、将来子供が立派に自立できるように幼時期の  
うちから教えることはきっちり教え、正すことは正すという育て方をしてほしいもの  
です。これからの世代をしょって立つ子供達です。心もつよく、体もつよい共に備えた子  
供に育ててあげてください。

常に、愛情と尊敬に満ちた家庭を保ち、子供達が心の安定を養えるように日頃から気  
を配っていただきたいと思います。父は父の座、母は母の座ときちんとさせ、それに子  
供の座というものを考えてあげてください。

おわり

★本日の表紙

どなたかお判りですか？成城高等学校時代に剣道部に在籍した頃の剣士の姿です。約  
20才の頃です。5代目会長深瀬会員でした。

文責＝中野（亮）

●出席報告

会 員 数	63名	出 席 率	函 館 北 (7/28)	95.24%
出 席	39名		函 館 東 (7/20)	97.94%
欠 席	24名		函 館 (7/22)	95.93%
他クラブ出席	21名		函館五稜郭 (7/23)	100%
出席合計	60名		亀 田 (7/19)	83.33%
出席除外者	0名			

次回例会日 8月18日

『旭ヶ丘の家』建設について

プログラム

養護老人ホーム「旭ヶ丘の家」建設期成会

建設代表者 フイリッポ・グロード神父

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル  
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

『旭ヶ丘の家』建設について  
建設期成会代表 フイリッポ・グロード神父

第610回例会記録

◎司 会 戸 栗 力 会長

◎斉 唱 我等の生業

◎ビジター 札幌R.C. 谷黒 正二君

函 館R.C. 松山 進一君 他8名

函館東R.C. 白崎 豊治君 他4名

五稜郭R.C. 島田 良雄君 他2名

●ゲスト 近藤 達也氏 (函館医師会北海道保健センター事務局)

●会長報告 戸栗 力会長

今日、皆様に北R.C.クラブ活動計画書をお配りいたしました。熟読のうえ、実行に移してゆくことを希望します。10月13日ガバナーの公式訪問があります。当クラブでは、このまえに全員参加によるアッセンブリーを計画しております。

●幹事報告 広瀬 芳男幹事

・去る8月4日開催の理事会決定事項をお知らせいたします。

①「小さな親切運動」への加入依頼がありましたので、昨年と同様クラブとして加入することに決定しました。御協力をお願い致します。

②かねてよりクラブとして検討しておりました会計監査を、三沢会員に担当していただくことに決定しました。

・8月23日亀田R.C.の例会は、8月28日池見石油スタンドに変更。

・5地区合同年次大会への当クラブ出席予定者は25名となり、登録手続きをとりました。

●親睦活動委員会 松橋 博委員長

8月15日の家族会は、約50名の参加申し込みがありました。出発時間を厳守してください。本日例会終了後委員会を開きます。

●ニコニコボックス

田中 (幸) 会員……ホームクラブ欠席がちのお詫びとして。

中野 (亮) 会員……市民大レク無事終了しました。

遠藤 会員……会報に写真がのりましたので。

成田 会員……海事功労者として表彰されましたので。

深瀬 会員……会報に写真がのりましたので。

●卓話 「話は心で」 函館医師会北海道保健センター

事務長 近藤 達也氏

会員の皆さんは時節柄、人の前でお話しをする機会が多いことと思います。このように、聞く相手の心にうったえる話し方はどうあるべきなのか。話し上手になるにはどうしたらよいのかを考えるのではなく、たとえへたであっても心のかよった話し方をするにはどうしたら良いのか。話し方は、何故心で、そしてからだごとぶつけなければ聞いてもらえないのかを考えてみたいと思います。

話しをする機会を得ても、その場に安易な気持ちで臨んでは聞く方にとっては、まことに迷惑なことで、どうせ話すならば聞いてもらえる話し方をするのが大切です。

私は常に気を付けておりますことは、聞く方との間に物理的へだたりをもたないことであり、書いたものを棒読みせず、相手の顔を見て話し合うことです。

言いたいことを聞いてもらいたいという願望はだれもが抱いております。しかし、ともすれば自分の話は聞くものだ、聞くべきものだという気持ちで話していることがあります。これは、まことに無責任です。話し手には話しをするための「発案権」があり、聞き手には、聞いて理解するための「決定権」があるものと思います。また、ややもすれば「話す」ということと「云う」ということを混同しているきらいがあります。

「聞く」という相手方の存在がなければ「話しをした」ということになりません。背をむけている人に話すことは、失礼であり、また聞く方も話し手に向うことが大切な心掛けです。

・聞いてもらうための5つの条件があります。

① 相手に理解させるための努力をしているか。

② 相手の立場にたって話しているか。

③ 自己主張がすぎて押しつけ的になっていないか。

④ 話の内容を、自分自身が納得しているか。

⑤ 親近感のもたれる努力をしているか。

(聞き手に拒絶反応がもたれては、いかに内容のすぐれた話でも、聞いてもらえません。話し方にかぎらず、相手方と親近感を深める第一歩は、あいさつを交わし、感謝の心を大切にすることではないでしょうか。)

以上述べたことを総合して、わたくしは「話は心で」という言葉で表わしております。話を、ほんとうに相手方に理解と納得をしてもらうには、言語それ自体の物理的条件が大きな問題でもなく、また、お上手・お世辞といわれる、うわついたものでない。心のこもった話の内容であろうと思います。



第351地区

# 函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

SERVICE, I BELIEVE IN ROTARY

奉仕, ロータリーを私は信奉する!

(R.I.会長 ロバートA. マンチエスターII)

第612回例会

1976~1977 第8号 1976. 8. 25



例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル  
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

『手紙の書き方』  
柏野小学校教諭 古旗 英捷氏

第611回例会記録

- ◎司 会 戸 栗 力 会長
- ◎ゲ ス ト フイリッポ・グロード神父 (旭ヶ丘の家建設期成会代表)
- ◎ビジター 青森東R.C. 七尾三郎兵衛君  
小 樽R.C. 小松 清君
- ◎斉 唱 それでこそロータリー

私は5年前より、東京言論科学振興協会等で「話し方」の勉強をつづけてきました。また、いろいろな機会を得て、話をさせていただいておりますが、勉強として、もうこれでいいのだという境地は見出し得ません。「話し方」ひとつにしても、どれだけ奥深いものがあるのか、心境としてはまだ入口に立っただけという理解に立っております。

過去の日本の教育のなかでは、もっとも大切な「話すこと」「聞くこと」の勉強が、おろそかにされたのではないのでしょうか。私達ひとりひとりが相手の話を聞く努力をなし、そしてはじめて自分の話が相手に聞いてもらえるという状態に昇華してゆくのではないのでしょうか。御静聴感謝いたします。

### ★本日の表紙

6代目会長 外山 定男会員です。

### ◎出席報告

会 員 数	63 名	出 席 率	函 館 北 (8 / 4)	96.82%
出 席	41 名		函 館 東 (7 / 27)	96.91%
欠 席	22 名		函 館 (7 / 29)	96.03%
他クラブ出席	20 名		函館五稜郭 (7 / 30)	100%
出席合計	61 名		亀 田 (7 / 26)	86.06%
出席除外者	0 名			

次回例会日 8月25日

プログラム 『手紙の書き方』  
柏野小学校教諭 古旗 英捷氏